

データをもらいにお邪魔します！

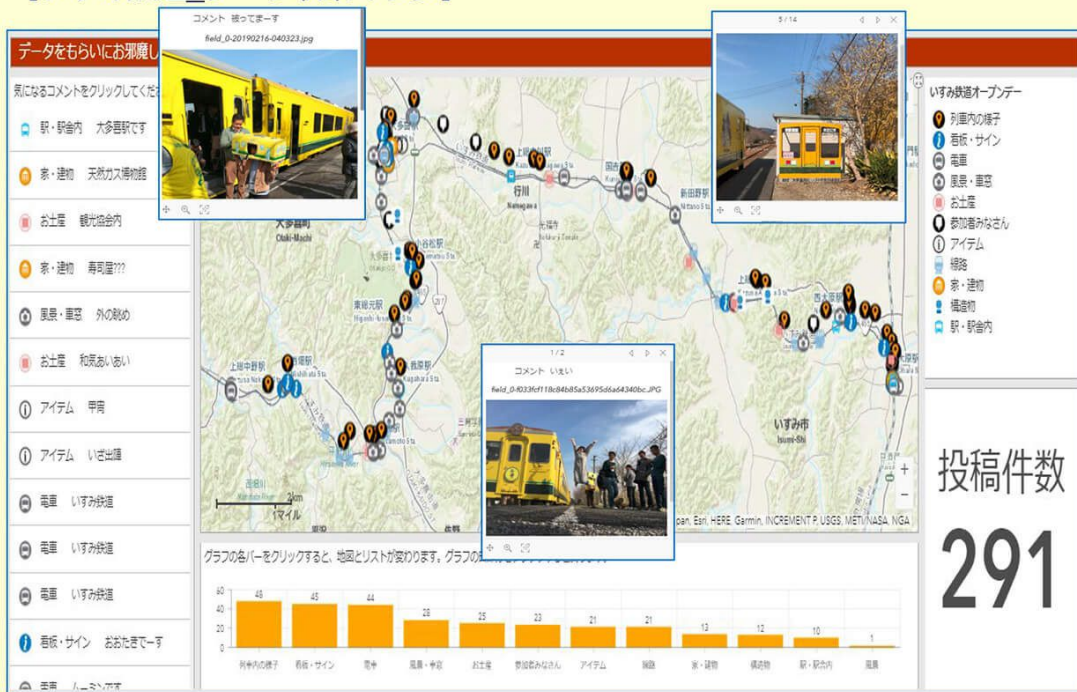
いすみ鉄道オープンデータイベントマップ

浦安まちづくり市民団体「チームURA-CIMA」では、GISやオープンデータを活用して、まちづくりの研究をしています。

先日開催された千葉県地域IT化推進協議会データ活用部会が主催する「データをもらいにお邪魔します！いすみ鉄道貸切編」において、「Survey123 for ArcGIS」を活用して、参加者とともに、**いすみ鉄道沿線の風景、看板、サイン、お土産、建物等の観光資源データを291件収集し、地図に整理しました。**

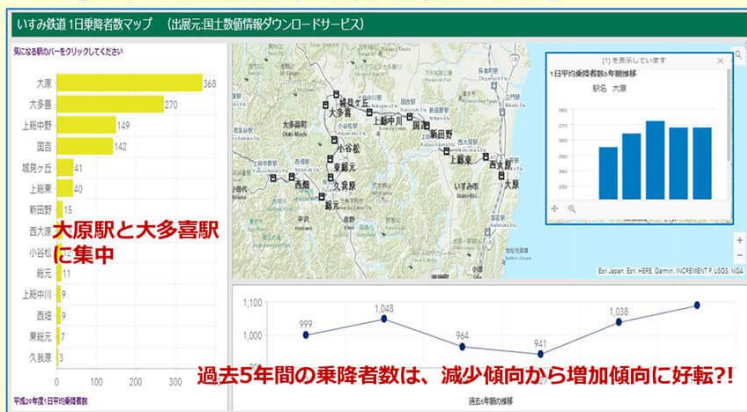


【いすみ鉄道_データ収集マップ】



また、後日行われた「振り返りワークショップ」では、イベント当日に収集したデータに加え、国や千葉県等の統計データや、ArcGISOnlineのTwitter連携機能等をもとに、**1日平均乗降者数、既存の観光名所、観光客数、宿泊者数、観光客の生の声を地図化し、いすみ鉄道の集客数アップのためのアイデアソン**を行いました。

【いすみ鉄道1日平均乗降者数マップ】



【千葉県観光客数マップ】



【千葉県宿泊者数マップ】



【千葉県観光マップ】



【Twitter連携マップ】



今回のイベントを通じて、**4つのデータ活用**の場面があることを学びました。

- ① 事前の仮説立てのためのデータ活用
- ② 現地での生の声のデータ収集
- ③ 課題解決案を考えるためのデータ活用
- ④ 提案の精度を上げるためのデータ活用

